

# 信仰が支える難民保護：その実践

2013年6月20日（木）

外務省人権人道課長  
阿部 康次



- 1 主要第三国定住事業実施国における宗教団体の支援
- 2 我が国におけるインドシナ難民受け入れの際の宗教団体の関与

# 1 主要第三国定住事業実施国における宗教団体の支援 米国

- ・ 官民パートナーシップ（PPP）
- ・ 政府の財源だけでは不十分。ボランティア支援機関による金銭・現物補完を想定。

## 宗教関連団体

- Church World Service (CWS)
- Episcopal Migration Ministries (EMM)
- Hebrew Immigrant Aid Society (HIAS)
- Lutheran Immigration and Refugee Services (LIRS)
- U.S. Conference of Catholic Bishops (USCCB)
- World Relief Corporation (WR)

# 1 主要第三国定住事業実施国における宗教団体の支援 カナダ

## 政府支援難民

### □ 定住支援プログラム

- 政府と契約を交わしたサービス提供機関

- ✓ 政府からの補助金により具体的な定住支援サービスの提供を実施

## 民間支援難民

### □ スポンサー

- 宗教団体、民族グループ、女性団体等

- ✓ 自己資金で、オリエンテーションの実施、語学教室の紹介、住居・衣服・食料品等提供、就職支援等の定住支援を行う

例：カナダルーテル世界救済機構

# 1 主要第三国定住事業実施国における宗教団体の支援

## ニュージーランド

### ボランティア活動

- 1970年代以来難民支援を行った教会の活動から発展
  - 政府資格認定局による資格認定
  - 無給、実費自己負担

## 2 我が国におけるインドシナ難民受入れの際の宗教団体の関与

### □ インドシナ難民とは

### □ 援護業務の委託団体

- ・宗教団体、日本赤十字社、アジア福祉教育財団等

### □ 委託を受けた宗教団体

- ・カリタス・ジャパン、立正佼正会、天理教等

## 2 我が国におけるインドシナ難民受入れの際の宗教団体の関与

### 【参考】国内一時滞在施設別入所者構成

#### ○姫路定住促進センター(1996.3.31現在)(姫路定住促進センター16年誌)

カリタス・ジャパン(14施設)	212人
立正佼成会(1施設)	51人
天理教(1施設)	28人

#### ○大和定住促進センター(1998.3.31現在)(大和定住促進センター18年誌)

カリタス・ジャパン(8施設)	35人
立正佼成会(1施設)	11人
天理教(1施設)	8人

#### ○国際救援センター(2006.3.31現在)(国際救援センターのあゆみ)

カリタス・ジャパン(18施設)	481人
立正佼成会(1施設)	102人
天理教(1施設)	25人